

一学期終業式

校長先生からは、アインシュタインの「問題解決アプローチ」から「本当の課題は何か？課題の本質は何か？」を見極めることに全力を注ぐことを大事にしていきたいと思いますというお話がありました。登下校のマナーについても先日の休み時間、1・2年生を体育館に集めて、厳しく注意したようなことを今後も続けて、課題の本質について、IB国際バカロレア10の学習者像について、登下校のときも意識できるよう、二学期も話を続けていきます。また、明日から夏休みに入りますが、7・8月の学習者像RISK-TAKERS挑戦する人を意識して、全員が無事に二学期始業式を迎えられることを私は心から願っています。と話されました。

代表児童の挨拶では、1・3・5年生の児童が、一学期を振り返り、挑戦したこと責任をもって取り組んだことや夏休みの目標や二学期へ向けての抱負を話しました。

夏の生活を有意義なものとするために、規則正しい生活と相手のことと自分を守ることを大切にしていってほしいと思います。

